

防衛医科大学校病院におけるアシネトバクター・バウマニの疫学に関する研究

1. 研究の対象

2009年1月～2020年12月に当院において血液培養検査を実施し、アシネトバクター・バウマニが検出された方

2. 研究目的・方法・期間

アシネトバクター・バウマニという細菌は免疫が低下した患者さんなどに菌血症（細菌が血液の中に入り込んだ状態）を起こすことが知られています。アシネトバクター・バウマニは抗菌薬に対して耐性をもつ「薬剤耐性アシネトバクター」として院内感染を起こすことがあります。当院でも過去に「薬剤耐性アシネトバクター」の院内感染事例がありました。現在では発生していません。

本研究は、当院において過去に菌血症と診断され、それがアシネトバクター・バウマニによるものであった患者さんと、検出されたアシネトバクター・バウマニを対象とした研究です。2009年1月～2020年12月までを対象期間として、アシネトバクター・バウマニの型（細かいタイプ）を調査し、院内でどのような型がどの時期に認められ、院内感染事例の影響がどの程度あったのか、などを調査します。

研究期間は学校長承認後から令和5年（2023年）12月31日までです。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

研究の材料は、検出された菌そのものが主ですが、その他に、患者さんが入院されていた病棟や菌血症と診断された時期、カルテ番号、病歴等を使用します。患者さんの個人情報に関係する情報は、新たに番号を付与することで匿名化を行い、プライバシーが保護された状態にします。

4. 研究に用いる試料・情報の管理についての責任者

得られた個人情報は、防衛医科大学校の個人情報管理者の指導のもとで、研究責任者である藤倉雄二がすべての個人情報を厳重に管理し、公的な公表に際しては匿名化を行い個人が決して特定されないように留意します。

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

資料 3

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方（患者さんが未成年の場合は親権者又は未成年後見人の方）にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者 防衛医科大学校 内科学講座（感染症・呼吸器）藤倉雄二

住所 〒359-8513 埼玉県所沢市並木 3-2

電話番号 04-2995-1511（内線 2762）